

脳神経外科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の
患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「疫学研究に関する倫理指針(平成 19 年 8 月 16 日全部改正)」および「臨床研究に関する倫理指針（平成 20 年 7 月 31 日全部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] DPC データを利用した破裂脳動脈瘤によるくも膜下出血患者における脳血管攣縮の実態調査

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属] 寶金 清博 (脳神経外科・教授)

[研究の目的] くも膜下出血の今後の治療指針を検討する。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2010 年、2011 年、2012 年に破裂脳動脈瘤によるくも膜下出血にて入院し、動脈瘤の外科的治療を施行された患者を対象とする。

○利用するカルテ情報

カルテ情報：年齢、性別、発症前 modified Rankin Scale, 既往歴、くも膜下出血重症度、動脈瘤部位、CT 分類、手術内容、ドレナージ、脳槽還流の有無、3H therapy の有無、薬剤、症候性脳血管攣縮の有無、血管内治療の有無、新たな脳梗塞の出現、正常圧水頭症の出現、転帰（退院時、発症後 3 ヶ月、1 年後）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院脳神経外科 担当医師 長内 俊也

電話 011-706-5987 FAX 011-708-7737